

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	外国人看護師・介護福祉士受入事業		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度～		担当課室	看護課		課長：岩澤和子	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-3 医療従事者の資質の向上を図る			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	・「経済上の連携に関する日本国とインドネシア共和国との間の協定」附属書十第一編第六節 ・「経済上の連携に関する日本国とフィリピン共和国との間の協定」附属書八第一部第六節 ・経済上の連携に関する日本国とインドネシア共和国との間の協定に基づく看護及び介護分野におけるインドネシア人看護師等の受入れの実施に関する指針 ・経済上の連携に関する日本国とフィリピン共和国との間の協定に基づく看護及び介護分野におけるフィリピン人看護師等の受入れの実施に関する指針		関係する計画、通知等	・平成19年度比国看護師・介護福祉士受入事業委託費交付要綱 ・平成20年度外国人看護師・介護福祉士受入事業委託費交付要綱 ・平成21年度外国人看護師・介護福祉士受入事業委託費交付要綱 ・「経済上の連携に関する日本国とインドネシア共和国との間の協定に基づく看護及び介護分野におけるインドネシア人看護師等の受入れの実施に関する指針」について ・「経済上の連携に関する日本国とフィリピン共和国との間の協定に基づく看護及び介護分野におけるフィリピン人看護師等の受入れの実施に関する指針」について			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	経済連携協定の趣旨に則り、受入施設において適切な就労・研修が行われることを確保するため、経済連携協定に基づき、我が国に入学及び一時的な滞在が認められる外国人看護師及び介護福祉士(以下、「外国人看護師等」という。)が単に安価な労働力として利用されることのないよう、外国人看護師等の適切な雇用管理を確保することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業は、(社)国際厚生事業団が行う以下の事業について補助を行うものである。 ○候補者の就労開始前に実施する看護導入研修 経済連携協定に基づき入学した外国人看護師候補者が、入学後、我が国国内の医療施設で就労・研修を行うにあたり必要となる知識・技術を習得させることを目的とした日本語研修の実施。 ○受入施設に対する巡回訪問(就労・研修等の状況把握) 候補者の受入れ施設を対象に、年1回以上、相談専門員による巡回訪問を実施し、候補者の労務管理及び施設内の研修状況を把握し必要な指導を実施。 ○候補者からの就労・研修に係る相談・苦情対応 等 候補者のメンタルヘルスキアの観点から、母国語(英語、インドネシア語)での相談窓口を設置し、各種相談を実施。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	25	51	51	51	56
		補正予算					
		繰越し等					
		計	25	51	51	51	56
	執行額	125	51	51			
執行率(%)	500.0%	100.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	外国人看護師等が研修を受けるに当たって、適正な雇用管理の実施を確保することが成果目標である。巡回訪問で適切な調査・指導をし、相談・苦情等に迅速かつ的確に対応することにより達成されるが、これは定量的な実績として示せるものではない。	成果実績		-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	巡回訪問件数	活動実績(当初見込み)		-	329 (352)	175 (178)	- (428)
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	受入れの枠組みの国内説明会の回数	活動実績(当初見込み)		-	5 (5)	2 (2)	- (2)
単位当たりコスト	137,484(円/人)	算出根拠	平成23年度予算50,869千円を、平成23年度に就労・研修をしている外国人看護師等370人で除した。				

平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由
	管理運営費	18	24	ベトナムとの経済連携協定による看護師候補者の受入準備のための管理運営費増
	研修事業費	33	32	
計	51	56		

事業所管部局による点検

	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・経済連携協定に基づく外国人看護師候補者を支援する事業であり、優先度が高い事業となっている。 ・経済連携協定に基づく事業であり国が実施すべきである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人看護師候補者を受け入れる上で、必要最低限の経費を対象経費としている。 ・本事業に係る経費のうち、団体における最低限の経費のみが計上されているところであり、中間段階での支出は合理的なものとなつ ・外国人看護師・介護士候補者の研修支援体制の充実にのみ使途が限定されている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・受入をしている外国人看護師候補者は全国に渡り、支援する上では非常に有効性がある。 ・成果目標は適正であり、実効性の高い手段となっている。 ・巡回訪問数は見込みに見合ったものである。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は経済連携協定に基づく外国人看護師候補者の受入を支援するものであり、今後も継続して必要な事業である。今後も執行状況等を踏まえて、事業の見直しや予算要求を行っていきたい。</p>		

予算監視・効率化チームの所見

現状通り	外国人看護師・介護福祉士受入事業については、EPAに基づき日本への入国及び一時的滞在の認められる外国人看護師等の適切な雇用管理を図るための事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。
------	---

上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)

現状通り	引き続き効率的な執行に努めていきたい。
------	---------------------

補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)

--	--	--	--

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年行政事業レビュー	101	平成23年行政事業レビュー	0082
---------------	-----	---------------	------

厚生労働省
51百万円

外国人看護師・介護福祉士の受入に対する事業



【補助】

A.(社)国際厚生事業団51百万円

- ・看護・介護導入研修の実施
- ・母国語による相談窓口の設置
- ・巡回指導の実施(受入れ状況の確認、就労・研修に対する指導等)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.(社)国際厚生事業団			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	謝金、講師・職員旅費、雑業務費等	29			
管理費	給与費、旅費、需用費等	22			
計		51	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)国際厚生事業団	看護・介護導入研修の実施	51		